

ワーク中心

プログラム番号 2402C

学生支援に必要なカウンセリング入門

■講師

杉田 郁代（高知大学 大学教育創造センター 特任准教授）

平成 27 年度より高知大学に着任。専門は、教育心理学と高等教育における授業づくり、学生支援。臨床心理士、学校心理士。

吉岡 瞳（高知大学 研究国際部国際交流室国際企画係 係長）

平成 18 年高知大学採用。学務系業務に 10 年間従事し、医学部及び教育学部において約 6 年間教務担当として窓口業務に携わる。平成 28 年 4 月より国際系総務事務を担当。

■プログラム概要

「学生支援に必要なカウンセリング入門」では、学生対応する際に必要なカウンセリングの基礎知識と基本的な学内連携の方法について学びを深めていきます。日々の学生対応の中でよくある事例を中心に参加者の皆さんとワークショップ形式で対応案の事例検討を行います。学生との関わり方とその具体的な支援方法について、コミュニケーションの方法、会話の際に用いるカウンセリング技法、学生対応として対人関係の基礎的な知識（発達障害や精神障害を抱える学生への支援方法など含む）や基本的な学内連携方法を、事例やワークを通して修得することができます。

本プログラムは、参加型のアクティブ・ラーニング型授業形式で行い、知識獲得だけでなく、参加者の皆さんが日頃の窓口対応で実践している工夫やご自身の経験（失敗談を含む）や、日頃感じている違和感などを共有していきます。他大学等の事例を学ぶことは、大変有効な実践知で、自分の職場にも役立つ知識になります。参加された皆さんともに学んでいきましょう。

■主な受講対象

まだ学生支援や学生対応経験がないか数年未満の経験しかない教職員の方を歓迎します。学生に直接的に関わる窓口だけでなく、間接的に関わる部署の方も歓迎します。

■本プログラムの到達目標

1. 学生支援に必要なカウンセリングとはどのようなものを具体的に説明できる。
2. 基本的なカウンセリングの技法を用いて窓口対応ができる。
3. 学生支援における学内の連携方法について具体的に説明できる。

■日時・場所

日時：平成 29 年 8 月 24 日（木）13：00～15：00

場所：徳島大学常三島キャンパス